

●妻にありがとう

私は先日生まれてから五〇年以上も住んだ場所から引っ越しをしました。



引っ越し先は近所の二間のアパートに決めました。両親とともに暮らしたその場所には子供時代からの思い出やさまざまな思い出があります。妻と結婚して一男一女の子供たちと暮らした日々、両親の介護や私の兄弟との係わりなど様々な思い出が走馬燈のようによみがえってきます。

心残りなのは猫をその場所に残してきたことですが、近所の方が親切に面倒をみてくれていたので一安心しています。今子供たちも自立して猫も居ない。荷ほども終わっておらず、テレビも接続されて居ない部屋に妻とふたり。話す話題もなく・・・たまたまでいると「そういうえば家庭や妻の事を蔑ろにしてきたなあ。と後悔の気持ちがいってきます。」

(目黒区 M・K)

●やれっつ孫にありがとう

私は八四歳になる女性です。私の家の近所に娘夫婦と孫がすんでいてわたしの家に遊びに来てくれます。私の孫は優しい子でいつも私をおだやかな気持ちにしてくれます。

先日も孫が来てくれるという時間に来ないので心配していました。一時間近くもおくれて来た孫に理由を聞くと、なんでも出先で駅に向かっていたらお

年寄りに道をきかれたそうです。

「その先を右に曲がって二つ目の路地を...等々」曲がり角や目印を織り交ぜながら行き方を教えてあげて最後に「わかりましたか？」とお年寄りに聞くと...

「わかりません...」しようがないので三〇分以上もかけてその場所までお連れしてきたそうでした。「とても感謝されたよ...」とにこにこしています。孫をこんなに朗らかでやさしい子に育ててくれた娘夫婦に感謝しています。

K たいつもおばあちゃ



(目黒区 S・S)

●文房具屋さんの

ご夫妻にありがとう

最近私の母も年をとって家業の書類関係の整理が出来なくなってきました。そこで私が書類の整理をしようと文房具屋さんにファイル類を買いにでかけました。ご夫妻とは昔からの顔なじみで事情を説明すると「親孝行だね。じゃあ福引きを二〇回ひいていいよ。」と言われ、引かせていただくのと何と!! 「明治座ペアで鑑賞券お食事・お土産

付」をあててしまいました。ご夫妻は「よかったねえ!!もつと親孝行出来たね。私たちもうれしいよ」と一緒に喜んでくださいました。母も喜んでくれ、父は「おれはそんなのは見ん...。」といいつつも目がよるこんでいました。何よりも母がカレンダーのその日に〇をして心待ちにしてくれているのを見るにつけ、私はうれしい気持ちでいっぱいです。



(株)ありがとう不動産 豊田泰幸

●先日亡くなった父に

ありがとう

先日、父が七三歳の生涯を閉じました。

末期癌の告知から一ヶ月の闘病中に父から三つの遺言を授かりました。

そのうち一つは「勉強しろよ」というものでした。趣味が読書である父は博識であり、毎晩晩酌をしながら私に説教してくれました。私も当時は煩わしくおもっていたものです。

今おもうと私にとつての時事・歴史の貴重な勉強の場であったと感謝しています。この遺言を機に私はFPの勉強を再開することを誓いました。

二つ目は「子供を立派に育てろ。三人目はまだか?」というものでした。病弱ながら営業職であった父に我々三人兄弟を育ててくれた事にとつても感謝しています。

私は今父の願いであった公務員にはならず、父と同じ営業職の道を選んでしまい今とても苦しんでいます。とても三人目どころでは無いですが、二人の子供たちは立派に育てます。

三つ目は酸素マスクで遮られてよく聞き取ることが出来ませんでした。ひよつとして2つだけだったのかもしれない。

でもそれは謎のままでよかったと今考えています。これから人生の節目にあたった時に「父はきつとこう言い残したかったのでは無いか?」と自問自答して行けるからです。

おとうさんこれまで育ててくれてありがとう。お説教してくれてありがとう。

(東京都/K・S)

●おかあさんありがとう。

そして妻にありがとう。

私は現在六五才になる壮年です。若い頃は「おまえは仕事をしたほうがいいね。学校に行くより仕事をして社会人になりなさい。」と言われ、以来、機械関係の会社で技術者として生きてきました。

先日定年をむかえて現在では植木職人として第二の人生を歩みだしたところです。

最近長男も結婚して独立した一歩を踏み出しました。いままで子供たちの事や家庭のことについてイライラしてやぶが台をひっくり返した事も何度もあり、妻が怒って実家に帰ったこともありました。

色々な事がありました。今、私はとても幸せです。背中を押してくれた母にありがとう。そして頑固でわがままな私を受けとめてくれた妻にありがとう。そして我々夫婦に生まれてきてくれた子供たちにありがとう。



(目黒区 Y・O)

●世話好きのおばあちゃんに

ありがとう。

私には世話好きで、はつきり物事を言っ  
てくださる八〇代半ばのおばあちゃん  
の友達がいます。

先日昼ご飯をご馳走してくださりた  
くさんの良い話しを聴かせていただき  
ました。

とても八〇代なかばとは思えない手  
つきと段取りで料理をする姿に感動す



ることは勿論、頭の冴えも抜群で、私  
は将来おばあちゃんのようなお年寄り  
になりたいと心から思いました。  
「あなたに長生きする秘訣をおしえよ  
う」といただいた訓辞をご紹介させて  
いただきます。

「あなたは言葉が多すぎるね。腹を立

てちゃだめだよ。素直になり  
なさい。」毎朝おばあちゃん  
の言葉を思い出してから一日  
をスタートしています。  
いつまでもお元気でいてく  
ださい。

これからも色々教えてくださいね。  
先日はご馳走様でした。  
ありがとうございました。

(株) ありがとう・不動産 豊田泰幸

●男子高校生にありがとう

このあいだ通院の為に電車にのって  
いた時の事です。

電車の中は暖かく外はとても冷たかつ  
たので私は咳き込んでしまいました。  
咳はおさまらず息苦しくなった時の  
事です。

向かい側の席から高校生の部活帰り  
らしい男の子が前にやってきて

「おばあちゃん大丈夫？お茶飲む？」  
と自分のみかけのお茶の水筒を差し  
だし背中をさすってくれました。

「飲みかけでごめんね、でもおいしい  
お茶だよ。さあもつと飲ん  
で。」おかげで私の咳は治  
まりました。ありがとう。

でも君がお茶だっっていっ  
てくれた水筒はとても甘い  
カルピスだったよ。  
勘違いしたんだね。

(世田谷区 S. A)



●お客様の男性にありがとう

私は今年七六歳になります。

主人と2人で洋裁店を営んでいま  
いですが、主人亡き後は、息子と2人で



商店を経営してきました。  
さすがに最近では計算もまちがえるし  
なんといつても商品の移り変わりは著  
しく、横文字商品が多く最近ではさつ  
ぱり商品名が把握できなくなりました。

更には最近の不況が追い打ちをかけ  
て店の資金繰りがまならず、とうと  
う息子が働きに出ることになってしま  
しました。

商品知識がある息子が不在の時ほど  
うしても私が店に出ることになってし  
まいます。

先日、息子が留守のときに息子の友  
人が遊びにきました。

世間話をしたり商売の話をしてい  
ると、いきなり何組ものお客様が入っ  
て来て、聞き慣れない横文字商品やら  
私にとっては宇宙語に近い言葉で商品  
について尋ねられます。

ただおとどしている私をみかねて、  
その男性の方が私に代わって説明して  
くれました。

お客様は納得していき購入する段に  
なっても私はただただ、計算がわけが  
わからなくておどおどしていました。  
その男性はニコニコ手際よく電卓で  
計算してお客様に告げてく  
れました。

お客様が帰るとその男性  
は「おおかあさんの年齢じゃ  
ここの店の商品は覚えられ  
ないよね。僕が来たときは、  
また手伝ってあげるけど無  
理しないで頑張つてね」と帰ってゆき  
ました。



立ち去る男性の後ろ姿を見送りなが  
ら、「そろそろ潮時かな」としみじみ  
と感じました。

(文京区 S. H)

【携帯 Deショット】

スーパーの入口には  
正月用品がチラホラ占  
拠しはじめていました。  
しめ縄、お供え餅、ポ  
チ袋... 不況風を吹き  
飛ばし、来年は明るい  
年を迎えたいですね。



- 携帯電話の方はQRコードから→→
  - パソコンの方は下記のURLから↓
  - メールでのご投稿は...
- <http://1039.seesaa.net/>  
[info@holonics.gr.jp](mailto:info@holonics.gr.jp)

【編集・企画】株式会社ホロニクス総研・編集部

【原稿をお待ちしています。】

本誌は北海道から  
沖繩までの友人知人  
から寄せていただい  
た「ありがとう」の  
ことばに因んだ思  
い出、短文、詩、俳  
句、短歌、写真、絵  
画などを掲載します。  
作品は編集部まで  
お送りください。投  
稿いただいた方に  
は、ささやかではご  
り、オリジナル「あ  
りがとうメガネ拭き  
」をプレゼントさせ  
ていただきます。  
皆様からのご投稿  
をお待ちして  
ります。  
また、ご自分のお  
名前や事業所名を  
刷り込んで、身近  
な方やお客様へ配  
布されてはいかが  
でしょうか。ご意見  
やご提案がござい  
ましたら是非お聞  
かせください。

Form for submitting articles, including fields for name and address.

